

# アラーム機能付きパルスオキシメータPOF-01

## アラーム設定の基本操作

- 設定画面の表示は、電源ボタン長押しです。
- 設定画面を次ぎに進めたい場合は、電源ボタンを1度押します。
- 設定数値を上げる、下げる場合は電源ボタンを長押しし、設定したい値が表示されたら手を離します。

### ⚠ 設定時の注意事項 ⚠

- 設定をする前に、**予めご自身の基準値を紙に記入しておいて下さい。**
- 15秒以上操作していないと自動で電源が切れてしまいます。途中で電源が切れてしまった場合は、設定していたところから始めて下さい。
  - 数値を間違えて戻りたい場合、戻るボタンはありません。

### 初期設定の数値

酸素飽和度	最大値(SH) 100 最小値(SL) 85
脈拍数	最大値(PH) 160 最小値(PL) 40
アラーム音量	1(小さい)
脈拍音量	1(小さい)
画面の明るさ	5(通常の明るさ)

### 基準とする数値(目安)

酸素飽和度 (SpO2)	96～99%
※普段の値より3～4%低下した場合治療が必要である可能性が高いとされています。 ※日本呼吸器学会「よくわかるパルスオキシメータ」より引用	
脈拍数	60～100
※60未満/100以上の場合は、不整脈や甲状腺異常や貧血などの可能性があります。 ※公益財団法人長寿科学振興財団「健康長寿ネット」より引用	

### 設定液晶画面の見方

SH	酸素飽和度の最大値
SL	酸素飽和度の最小値
PH	脈拍数の最大値
PL	脈拍数の最小値
AL	アラーム音量 1(小さい),2(大きい),0(消音)の3段階
bL	バックライトの明るさ調整 1(暗い)から10(明るい)の10段階
bP	脈拍数の音量 1(小さい),2(大きい),0(消音)の3段階
Ld	工場出荷時の状態へ戻す
SA	設定の保存

かかりつけ医師の指示でご自身の数値が分かる方はその数値に、わからない場合は、上記の基準とする数値を目安に設定してください。なお、数値のアドバイスに関しては医療行為となる為、弊社ではお答えできません。

# アラーム設定の方法

- 初期設定のままでも測定は可能です。
- ご希望の数値に設定したい場合は、下記の方法をお試しください。
- 戻る機能はございません。戻りたい場合は、01から設定してください。
- 10秒以上放置すると測定画面に切り替わります。ご注意ください。

01

設定画面は電源ボタン長押しで表示します。



02

## 【SH(酸素飽和度)】の最大値の設定

「SH」(酸素総和度)の**最大値**の設定です。  
初期設定の数値は「100」です。  
数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。  
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、03へ進みます。  
※「100」まで設定できます。



03

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。  
数値を下げたい場合は、電源ボタンを長押しして  
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、04へ進みます。  
※「82」まで設定可能です。



04

## 【SL(酸素飽和度)】の最小値の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。  
「SL」(酸素飽和度)の**最小値**の設定です。  
初期設定の数値は「85」です。  
数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。  
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、05へ進みます。  
※「98」まで設定できます。



05

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。  
数値を下げたい場合は、電源ボタンを長押しして  
希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は06へ進みます。  
※「80」まで設定できます。





06

## 【PH(脈拍数)】の最大値の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「PH」(脈拍数)の最大値の設定です。

初期設定の数値は「160」です。

数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は07へ進みます。

※「250」まで設定できます。



07

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。

数値を下げる場合は、電源ボタンを長押しして

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、08へ進みます。

※「80」まで設定できます。



08

## 【PH(脈拍数)】の最小値の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「PH」(脈拍数)の最小値の設定です。

初期設定の数値は「40」です。

数値をあげる時は、電源ボタンを長押しをします。

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、09へ進みます。

※「248」まで設定できます。



09

電源ボタンを軽く1度押し、「-」を表示させます。

数値を下げる場合は、電源ボタンを長押しして

希望の数値が表示されたら指を離します。

※設定しない場合は、10へ進みます。

※「30」まで設定できます。



10

## 【AL(アラーム音)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「AL」(アラーム音)の設定です。

初期設定の数値は「1」です。

数値を変える時は、電源ボタンを長押しをします。

設定したい数値が表示されたら指を離します。

1【小さい】 2【大きい】 0【消音】

※設定しない場合は、11へ進みます。  
※測定中の測定音は消音にはなりません。



# 11

## 【bp(脈拍音)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「bp」(脈拍音)の設定です。

初期設定の数値は「1」です。

数値を変える時は、電源ボタンを長押しをします。

設定したい数値が表示されたら指を離します。

1【小さい】 2【大きい】 0【消音】



※設定しない場合は、12へ進みます。

# 12

## 【bL(バックライト)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「bL」(バックライト)の設定です。

初期設定の数値は「5」です。

数値を変える時は、電源ボタンを長押しをします。

設定したい数値が表示されたら指を離します。

1~10段階の調節が可能です。



※設定しない場合は13へ進みます。

# 13

## 【Ld(初期設定)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「Ld」初期設定の数値に戻す設定です。

最初の数値は「0」です。

電源ボタンを長押しをして「1」にします。



※設定しない場合は14へ進みます。

# 14

## 【SA(保存)】の設定

電源ボタンを軽く1度押し次に進みます。

「SA」これまで設定した数値を保存する設定です。

電源ボタンを長押しすると保存されます。



SCAN HERE



富士メディカルサービス公式YouTubeでも  
アラーム設定方法を公開しております。  
併せてご利用ください。

アラーム機能付きパルスオキシメータ 設定方法

